

美しい地域を守る活動
～児童会・PTA・地域の方との連携～

☆湖畔清掃

1. 経緯と目的

「富士は日本の宝、この清らかな環境と美しい大自然をいつくしみ守ろう」

これは、村民憲章にある言葉の1つである。

児童は毎日、富士山を眺めながら湖畔を歩いて登下校している。本活動は児童会活動の1つであり、保護者と地域の方（ロータリークラブ）と連携し、清掃を通して地域を大切にしようとする心情を育む事を目的としている。1979（昭和54）年から続いている清掃活動である。

2. 内容

- 清掃場所に集合し始めの会を行う。児童会長、学校長、PTA会長、ロータリークラブ会長さんからの話を頂く。
- 学年ごとに決められた区画内のゴミを拾う。
- 学年ごとに不燃ゴミと可燃ゴミを仕分ける。
- 清掃終了後、終わりの会を行い、活動は終了する。
- 清掃場所は、学校から歩いて行ける距離にある湖畔である。



3. 成果と課題

- ◆保護者や地域の方と共に清掃することにより、児童には「地域を大切にしよう」とする心情は育まれている。
- ◆ロータリークラブの方も活動の意義を理解し、児童との交流が深められている。
- ◆清掃時間の修正、清掃場所のローテーション、美化の啓発等、清掃活動がより効果的になるよう改善を図ることが必要である。
- ◆清掃やその他の活動を通して、児童と地域の方との交流や連携がさらに求められる。